

〔特別展〕

上村三代の 恩師たち

入江波光・小野竹喬・菊池契月・幸野椽嶺・榊原紫峰

鈴木松年・竹内栖鳳・徳岡神泉・西村五雲・西山翠嶂・福田平八郎

ついに発見！
上村松園「アレタ立に」(模写)



上村松園「竹内栖鳳筆《アレタ立に》模写」
明治42年(1909) 松伯美術館蔵



◆ 竹内栖鳳 《アレタ立に》明治42年(1909) 高島屋史料館蔵
〔展示期間〕2月15日～3月16日

2025年

2月15日(土)～4月13日(日)

- ◎開館時間：10時～17時(入館は16時まで)
- ◎休館日：月曜日(但し、2月24日[月・休]は開館し、翌25日[火]休館)
- ◎入館料：大人(高校生・大学生含む)1100円/小学生・中学生550円
- ◎主催：公益財団法人 松伯美術館・毎日新聞社



松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM

松伯美術館 検索

〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号 TEL(0742) 41-6666



◆ 菊池契月



《朱唇》昭和6年(1931) 京都国立近代美術館蔵
[展示期間]2月15日~3月16日

◆ 西山翠嶂



《秣》大正9年(1920) 京都国立近代美術館蔵
[展示期間]2月15日~3月16日

◆ 徳岡神泉



《富士》昭和40年(1965)頃 京都国立近代美術館蔵
[展示期間]2月15日~3月16日

上村松園、松篁、淳之 それぞれの恩師を作品とともに紹介

女性で初めて文化勲章を受章した上村松園(1875~1949)から息子・松篁(1902~2001)、孫・淳之(1933~2024)まで、三代にわたって文化勲章を受章した上村三代。三代それぞれが、尊敬する恩師の忘れられないことばや思い出をもっています。そして、それらを心に大事に抱き続け、繰り返し思い出しながら精進努力してきました。上村三代の恩師たちを作品とともに紹介します。また、上村三代の作品も一緒に展示します。

ついに発見!



松篁が、松風先生の画室では縮図だけではなく、数々写しをさせてもらったものがある様で、「大作「アレタ立に」という舞妓の後向きの立姿、の画があると記していましたが、縮図はあったものの、今まで存在が確認できなかった実物大の模写を、このたび発見、初公開することができました。

◆ 幸野煤嶺



《妓女図》明治6年(1873) 京都府蔵(京都文化博物館管理)
[展示期間]3月18日~4月13日

◆ 鈴木松年



《八岐の大蛇退治図》明治4年(1871) 京都府蔵(京都文化博物館管理)
[展示期間]3月18日~4月13日

◆ 福田平八郎



《鯉魚図》昭和6年(1931) 京都国立近代美術館蔵
[展示期間]3月18日~4月13日

◆ 榊原紫峰



《栗と鳩》昭和4年(1929)頃 元 梅屋小学校蔵(京都市学校歴史博物館管理)

◆ 小野竹喬



《沼》昭和45年(1970) 京都市美術館蔵
[展示期間]2月15日~3月16日

◆ 入江波光

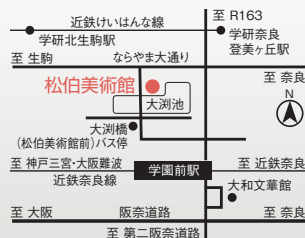


《母鶏と雛》昭和7年(1932) 京都国立近代美術館蔵
[展示期間]3月18日~4月13日



松伯美術館は、Googleが提供するGoogle Arts& Cultureに参加しています。当館所蔵作品の高解像度画像や360°のパノラマ画像「ミュージアムビュー」で館内の様子をご覧いただけます。

<https://artsandculture.google.com/> ▶ shohaku 検索



【交通のご案内】
近鉄奈良線「学園前駅」北口バスターミナル⑤⑥番のりばよりバスで約5分、「大洲橋(松伯美術館前)」下車、大洲橋を渡った右側。※駐車台数に限りがあるため、「電車/バス」のご利用をお願いします。

松伯美術館
SHOUHAKU ART MUSEUM

〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号
TEL (0742) 41-6666

松伯美術館 検索



松伯美術館友の会

無料入館ほか様々な特典をご用意、皆さまのご入会をお待ちしております。